

令和7年度 嘉麻市立牛隈小学校 学力向上プラン（8月～3月）

《中期目標》問題に気づき、解決策を考え、伝え合う子どもの育成

《成果指標》令和9年度全国学力・学習状況調査において、標準化得点 国語98以上、算数98以上

《短期目標》基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自分の考えを表現する子どもの育成

《成果指標》2月に実施する「標準学力分析調査」において、全学年標準化得点 国語48以上、算数50以上、総合評定Iの割合40%以下

■視点1【現状】

教育活動

<p>○算数科単元テストの通過率81% (未通過児童が固定化している)</p> <p>○読むことへの苦手意識 「読むことが好き」2.7 「読むことが得意」2.7</p>	<p>■視点2 授業づくり</p>	<p>〈成果指標(児童生徒が、このようになる)〉</p> <p>◆単元テストにおいて80%の合格率を通過する児童90%</p> <p>◆R7学期末の学習アンケートにおいて、学習の中で、「読むこと(音読)に進んで取り組んでいる」3.2</p>	<p>評価</p>	<p>〈取組指標(学校・教師が、何を、どのように行う)〉</p> <p>◇単元テストにおいて、各単元末の習熟の時間を十分に確保する。に支援を行う。</p> <p>◇毎日の授業に読む(音読)活動を設定する。取組を検証委員会で交流し、全校で共有する。</p>
<p>○学期末の読解通過率81.4 算数トレーニング通過率87.1</p> <p>○国語の記述における正答率が県比-20ポイント、無回答率-4ポイント</p>	<p>■視点3 学力基盤づくり</p>	<p>〈成果指標(児童生徒が、このようになる)〉</p> <p>◆各月最終日の読解プリントと算数トレーニングにおいて80%の合格率を通過する児童90%</p> <p>◆記述における正答率が県比-15ポイント以下、無回答率を同比</p>	<p>評価</p>	<p>〈取組指標(学校・教師が、何を、どのように行う)〉</p> <p>◇朝の学びタイムにおいて、算数トレーニング+読解プリントを実施する。</p> <p>◇チャレンジタイムにおいて、専科が記述を含んだ問題を選定し、分割授業を実施する。</p>
<p>○R6家庭学習強化週間において、土日の学習時間0の児童が28.9%</p>	<p>■視点4 家庭学習・家庭・関係機関との連携</p>	<p>〈成果指標(児童生徒が、このようになる)〉</p> <p>◆家庭学習強化週間において、児童の土日の学習時間0の児童25%</p>	<p>評価</p>	<p>〈取組指標(学校・教師が、何を、どのように行う)〉</p> <p>◇家庭学習(自学を含む)の目的や内容について職員で共有し、学校として、家庭に協力を依頼する。(土曜未来塾への参加を促す。)</p> <p>◇各学期に家庭学習強化週間を設け、目標を設定して取り組むことができるようにする。(個への働きかけを行う。)</p>

経営活動

<p>○取組の検証・改善が不十分</p> <p>○授業アンケート(教師用)未実施</p>	<p>■視点5 組織マネジメント 教員の意識・指導力の向上</p>	<p>〈成果指標(児童生徒・教師等がこのようになる)〉</p> <p>◆校内研究推進・学力向上検証委員会で、学びタイムの通過率、単元テストの結果を持ち寄った検証を行い、取り組みの改善策を協議した割合100%。</p> <p>◆授業アンケート(教師用)において、課題設定ができる。</p>	<p>評価</p>	<p>〈取組指標(学校・教師が、何を、どのように行う)〉</p> <p>◇校内研究推進・学力向上検証委員会を毎月第1火曜日に実施し、単元テストにおける通過率を持ち寄った検証を行う。</p> <p>◇授業アンケートを学期1回実施し、課題設定を行う。</p>
--	---	---	-----------	---

全国学力・学習状況調査、県学力調査の結果

標準化得点、 四分位層の県との差		国語				算数・数学				質問紙			
		標準化得点	A層	B層	C層	D層	標準化得点	A層	B層	C層	D層	質問紙	
	R6県調査	72.9	-20.7	-10.2	16.4	14.5	79.4	-31.2	-16.7	5.3	19.8	*「学級の友だちとの間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり新たな考え方に気付いたりする」肯定的評価95% *「国語の勉強について、好き、得意」と肯定的に評価した児童の割合が30% *「普段読書をしない」と回答した児童の割合が55%	
	R7全国調査	76.6	-29.1	-13.7	17.1	25.8	78.5	-22.1	2.0	4.1	16.0		